

## がん診療連携拠点病院 緩和ケア提供体制に関するアンケート調査結果

調査目的	新整備指針の臨床への反映状況について、緩和ケアの観点から現状を把握し、全国の取り組み状況を把握する					
調査実施期間	2022年10月25日～11月21日					
回答数	都道府県がん診療連携拠点病院	37	/51			
	地域がん診療連携拠点病院等	222	/402			
	計	259	/453			
		回答率 0.572				

	都道府県拠点		地域拠点等		全体	
	n=37		n=222		n=259	
	n	%	n	%	n	%

## 病院の診療体制について

問6 がんと診断された時からの緩和ケアとして、特に「診断時」には、医療チームが治療や生活を支える仕組み・相談窓口・セカンドオピニオン制度などの院内の機能について、患者・家族に伝えることが推奨されています

貴院では「診断時」にこれらについて患者・家族に周知・案内していますか

取り組み前	1	2.7	12	5.4	13	5.0
準備中	2	5.4	21	9.5	23	8.9
取り組んでいる	34	91.9	185	83.3	219	84.6
不明・欠損	0	0.0	4	1.8	4	1.5

問8 新指針p6「臨床倫理的、社会的な問題を解決するための、具体的な事例に則した、患者支援の充実や多職種間の連携強化を目的とした院内全体の多職種によるカンファレンスを月1回以上開催すること」について

貴院で主体的に取り組まれている部門をお選びください

緩和ケアチーム	13	35.1	107	48.2	120	46.3
相談支援センター	4	10.8	30	13.5	34	13.1
研究倫理部門	6	16.2	30	13.5	36	13.9
取り組み前	7	18.9	30	13.5	37	14.3
不明・欠損	7	18.9	25	11.3	32	12.4

## 緩和ケアの提供体制について

問10 新指針p8「緩和ケア外来など外来で専門的な緩和ケアを提供する体制として、院外でがん診療を受けている・または受けていた患者を受け入れること」について

貴施設の取り組み状況をお選びください

取り組み前	1	2.7	11	5.0	12	4.6
準備中	3	8.1	17	7.7	20	7.7
取り組んでいる	33	89.2	193	86.9	226	87.3
不明・欠損	0	0.0	1	0.5	1	0.4

問12 新指針p9「難治性疼痛に対する神経ブロック等について、麻酔科医との院内外の連携等の対応方針を定めること」について  
貴施設の取り組み状況をお選びください

取り組み前	3	8.1	22	9.9	25	9.7
準備中	7	18.9	33	14.9	40	15.4
取り組んでいる	27	73.0	166	74.8	193	74.5
不明・欠損	0	0.0	1	0.5	1	0.4

問13 問12 の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話や画像共有が可能な情報通信機器を用いたオンライン診療を導入していますか

導入していない	27	73.0	168	75.7	195	75.3
準備中	3	8.1	15	6.8	18	6.9
導入している	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・欠損	7	18.9	39	17.6	46	17.8

問15 新指針p9「緩和的放射線治療を患者に提供できる体制を整備すること」について

貴施設の取り組み状況をお選びください

取り組み前	0	0.0	4	1.8	4	1.5
準備中	1	2.7	1	0.5	2	0.8
取り組んでいる	36	97.3	215	96.8	251	96.9
不明・欠損	0	0.0	2	0.9	2	0.8

問16 問15の院外との連携において、事前相談などで、ビデオ通話や画像共有が可能な情報通信機器を用いたオンライン診療を導入していますか

導入していない	27	73.0	178	80.2	205	79.2
準備中	2	5.4	15	6.8	17	6.6
導入している	2	5.4	17	7.7	19	7.3
不明	6	16.2	12	5.4	18	6.9

都道府県拠点		地域拠点等		全体	
n=37		n=222		n=259	
n	%	n	%	n	%

#### 緩和ケアの地域連携の体制について

問18 新指針p9「高齢がん患者について、介護施設等と患者の治療・緩和ケア・看取り等において連携する体制を整備すること」について

貴施設の取り組み状況をお選びください

取り組み前	12	32.4	35	15.8	47	18.1
準備中	3	8.1	19	8.6	22	8.5
取り組んでいる	21	56.8	165	74.3	186	71.8
不明・欠損	1	2.7	3	1.4	4	1.5

問20 新指針p10「緩和ケアチームが地域の医療機関や在宅療養支援診療所等から定期的に連絡・相談を受ける体制を確保すること」について

貴施設の取り組み状況をお選びください

取り組み前	7	18.9	41	18.5	48	18.5
準備中	4	10.8	37	16.7	41	15.8
取り組んでいる	25	67.6	141	63.5	166	64.1
不明・欠損	1	2.7	3	1.4	4	1.5

問22 新指針p4「地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議を行い、拠点病院等の間で情報共有や役割分担を含む連携体制を整備すること」が示されています

貴施設の地域には、緩和ケアの地域連携体制の構築に向けて、関係する多職種の組織や施設の管理者が協議する会議体はありますか

ない	3	8.1	56	25.2	59	22.8
準備中	0	0.0	15	6.8	15	5.8
実務者とは別に会議体がある	9	24.3	47	21.2	56	21.6
実務者と一緒に参加する会議体がある	23	62.2	83	37.4	106	40.9
不明・欠損	2	5.4	21	9.5	23	8.9

問23 貴施設の地域には、緩和ケアの地域連携体制の構築に向けて、関係する多職種の組織や施設の実務者が議論する会議体はありますか（問22の管理者の会議に実務者が一緒に参加している場合も含む）

ない	2	5.4	45	20.3	47	18.1
準備中	1	2.7	11	5.0	12	4.6
管理者とは別に会議体がある	10	27.0	69	31.1	79	30.5
管理者と一緒に参加する会議体がある	23	62.2	82	36.9	105	40.5
不明・欠損	1	2.7	15	6.8	16	6.2

#### 緩和ケアの地域連携の質の向上について

問25 地域の関係者と協力・共同して緩和ケアの地域連携の課題に応じた数値目標（Outcomes）を設定していますか

はい	5	13.5	21	9.5	26	10.0
準備中	6	16.2	35	15.8	41	15.8
いいえ	25	67.6	150	67.6	175	67.6
不明・欠損	1	2.7	16	7.2	17	6.6

問26 地域の関係者と協力・共同して緩和ケアの地域連携の目的や目標達成に向けて、活動計画（Activities, Outputs）を設定していますか

はい	7	18.9	39	17.6	46	17.8
準備中	8	21.6	38	17.1	46	17.8
いいえ	21	56.8	132	59.5	153	59.1
不明・欠損	1	2.7	13	5.9	14	5.4

---

問27 地域の関係者と協力・共同して緩和ケアの地域連携の目標（Outcomes）と活動計画（Activities, Outputs）との関連を明確にしていますか（ロジックモデルを作る）

はい	2	5.4	24	10.8	26	10.0
準備中	5	13.5	38	17.1	43	16.6
いいえ	29	78.4	146	65.8	175	67.6
不明・欠損	1	2.7	14	6.3	15	5.8

---

都道府県拠点のみ回答

---

都道府県

n=35

n %

**各都道府県の協議会（緩和ケア部会を含む）の役割について**

問28 貴都道府県のがん診療連携協議会もしくは緩和ケア部会では、都道府県内の各地域の緩和ケアの提供体制や連携体制について情報共有していますか

取り組み前	0	0.0
準備中	1	2.9
取り組んでいる	34	97.1
不明	0	0.0

問30 新指針p3 都道府県内の各がん診療連携拠点病院等で役割分担を整理・明確化し、関係者間で共有・周知する事項が示されています

その一つ「緩和ケアセンター、緩和ケア病棟、ホスピス、神経ブロック、緊急緩和放射線治療等の緩和医療」の役割分担について、現時点の貴都道府県のがん診療連携協議会もしくは緩和ケア部会での取り組み状況をお選びください

取り組み前	7	20.0
準備中	13	37.1
取り組んでいる	14	40.0
不明	1	2.9